

# 目次

目次	.....	i
凡例・略語表	.....	iv
序章 研究の目的と方法	.....	1
第1節 問題の所在と研究の目的	.....	2
1 問題の所在	.....	2
2 研究の目的	.....	4
3 本研究における主要概念	.....	6
第2節 先行研究の批判的考察	.....	11
1 日本におけるオーストラリアの教育に関する研究	.....	12
2 多様性と教員の資質・能力に関する研究	.....	15
3 多様性に対応できる教員の養成に関する研究	.....	18
第3節 本研究の枠組み	.....	22
1 研究の対象地域と領域	.....	22
2 研究課題と研究方法	.....	25
第4節 本論文の構成	.....	27
第1章 多様性に向けた教育政策と教員の資質・能力	.....	39
第1節 社会の多様性と学校教育	.....	40
1 クイーンズランド州における社会の多様性	.....	40
2 学校教育における公正	.....	46
第2節 多様性に向けた教育政策と教員の資質・能力	.....	50
1 連邦政府の教育政策	.....	50
2 クイーンズランド州の教育政策	.....	57
3 政策に示される教員の資質・能力	.....	62
第3節 教員の資質・能力とその形成	.....	65
1 オーストラリアにおける教員の構成	.....	66
2 教員の資質・能力と教員養成—現状と課題—	.....	67
3 教員の資質・能力向上のための政策	.....	74
第4節 政策で求められる教員の資質・能力	.....	80
第2章 多様性に対応した実践と教員の資質・能力	.....	93
第1節 クイーンズランド州の学校教育	.....	94
1 学校教育制度	.....	94
2 教員	.....	96
3 教育行政	.....	97
4 教育内容と方法	.....	101

第2節	州の教育改革と学校教育	102
1	クイーンズランド州の教育改革	102
2	教育改革による学校教育の新たな流れ	105
第3節	州立学校における実践と教員の資質・能力	107
1	多様性に対応した教科カリキュラム	108
2	多様化に向けたカリキュラム改革	116
3	多様な教育的ニーズに対応した実践	120
4	マイノリティの生徒に対する支援プログラム	125
第4節	実践において必要とされる教員の資質・能力	128
第3章	クイーンズランド州の教員養成制度	141
第1節	教員養成の歴史の変遷	142
1	見習い制度による養成	143
2	教員養成カレッジにおける養成	144
3	高等教育カレッジと大学における養成	147
4	大学における養成	148
第2節	クイーンズランド州の教員養成・登録・採用・研修制度	150
1	教員養成制度	150
2	教員登録制度	169
3	教員採用制度	176
4	教員研修制度	181
第3節	クイーンズランド州における教員養成制度の特質	186
第4章	中等教員養成カリキュラムの構成	197
第1節	1980年代から1990年代の中等教員養成カリキュラム	198
1	ケルビングローブ高等教育カレッジ1981年度カリキュラム	199
2	ブリスベン高等教育カレッジ1985年度カリキュラム	200
3	ブリスベン高等教育カレッジ1990年度カリキュラム	202
4	クイーンズランド工科大学1997年度カリキュラム	203
5	1980年代から1990年代のカリキュラムの構成	204
第2節	2009年度の中等教員養成カリキュラム	206
1	クイーンズランド工科大学のカリキュラム	206
2	グリフィス大学のカリキュラム	209
3	ジェームズ・クック大学のカリキュラム	212
第3節	カリキュラムの枠組み	216
1	カリキュラムの規定要因	216
2	カリキュラムにおける「教職専門性スタンダード」の機能	218
3	履修分野と科目の配列	223
4	教育実習の実施方法	228
第4節	カリキュラムの構成	238

第5章 多様性の視点から見た中等教員養成カリキュラム	247
第1節 カリキュラムにおける履修内容の変容	248
1 ケルビングローブ高等教育カレッジ 1981年度の履修内容	249
2 ブリスベン高等教育カレッジ 1985年度の履修内容	250
3 ブリスベン高等教育カレッジ 1990年度の履修内容	252
4 クイーンズランド工科大学 1997年度の履修内容	253
5 多様性の視点から見た 1980年代から 1990年代の履修内容	255
第2節 「教職専門性スタンダード」における多様性の視点	257
第3節 2009年度のカリキュラムにおける履修内容	262
1 クイーンズランド工科大学の履修内容	263
2 グリフィス大学の履修内容	269
3 ジェームズ・クック大学の履修内容	276
第4節 多様性の視点から見たカリキュラムの意義と課題	283
1 カリキュラムの特質	283
2 カリキュラムの意義と課題	288
終章 結論と研究の意義・課題	303
第1節 本研究の目的と概要	304
第2節 結論	307
1 多様性に対応するための教員の資質・能力	308
2 多様性の視点から見たクイーンズランド州の教員養成カリキュラム	311
3 カリキュラムの意義と日本への示唆	316
第3節 研究の意義	322
第4節 今後の課題と展望	324
資料	329
資料1 オーストラリアおよびクイーンズランド州の基礎情報	330
資料2 オーストラリアの教育制度	331
資料3 オーストラリアの主要教員養成機関と学生数（2008年）	334
資料4 クイーンズランド州の「教職専門性スタンダード」（2007年版）	335
資料5 クイーンズランド州の「教職専門性スタンダード」（2002年版）	345
資料6 クイーンズランド工科大学 2003年版スタンダード	346
資料7 クイーンズランド工科大学 2005年版スタンダード	347
資料8 ジェームズ・クック大学のスタンダード	348
資料9 各行政区における都市部・農村部・遠隔地域の州立学校数（2006年）	349
資料10 学生の履修事例	350
引用・参考文献	363
図表一覧	389
謝辞	393